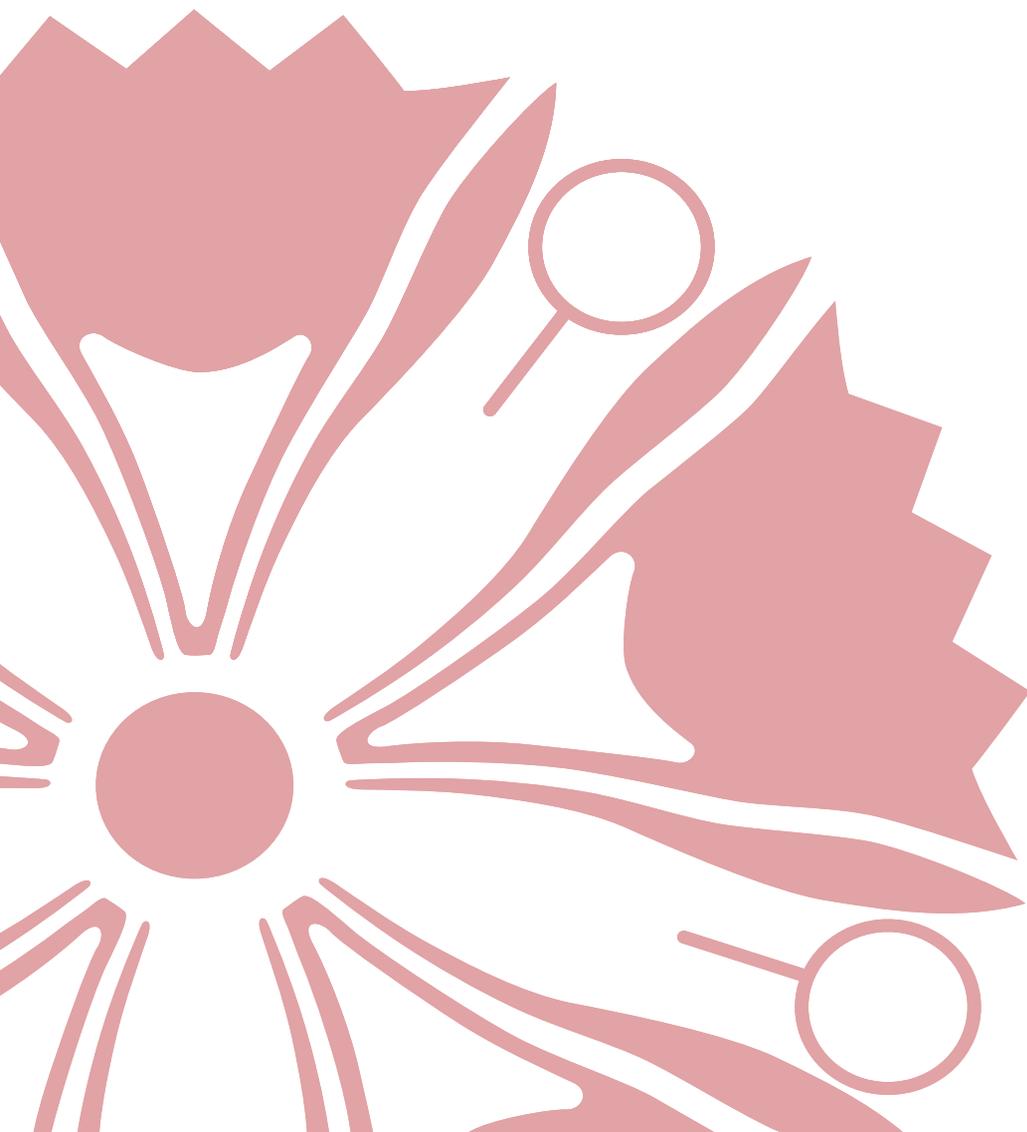


# 福井県済生会病院 看護部

Fukui-ken Saiseikai Hospital



## 病院理念

# 患者さんの立場で考える

## 基本方針

濟生の心を実践する病院

地域の一員として信頼される病院

地域医療、がん医療、急性期医療、予防医療をリードする病院

変革してゆく病院

ともに学び、活力溢れる病院

## 行動指針

私たちは、患者さんの立場にたって行動します

私たちは、信頼される医療を提供します

私たちは、チームワークを高め、活力溢れる職場をつくります

## バリュー（受け継がれる価値観）

使命感（進取・変革、医療現場では使命感が支えてあった）

前向き（前向きの姿勢で進取と変革を進めてきた）

チームワーク（職種の壁を超えたチームワークによって医療が推進された）

やさしさ（患者さんへのやさしさが診療を支え、職員相互のやさしさが様々な変革を可能とした）



## 看護部方針

# 感激していただける看護サービスの展開

—メッセージ—

## message

当院の職員は、「患者さんの立場で考える」という理念に基づいて、それぞれの専門性を生かして仕事を行っております。看護職は、24時間、患者さんの一番身近で寄り添い、患者さんの立場で考え、何が必要かを判断し、質の高い看護が提供できるよう日々取り組んでいます。

当院を訪れた患者さんや家族の方に、「この病院に来て、本当によかった」と感激していただける看護を目指しています。それには、一人ひとりの看護職が看護の専門性を発揮できなければいけません。当院は、個々のキャリアアップを教育研修やさまざまな活躍の場を設けて支援しています。

常に患者さんに寄り添い、看護の専門職として成長したいと考えている方は、ぜひ当院においでください。心より、お待ちしております。



副院長・看護部長  
脇 和枝

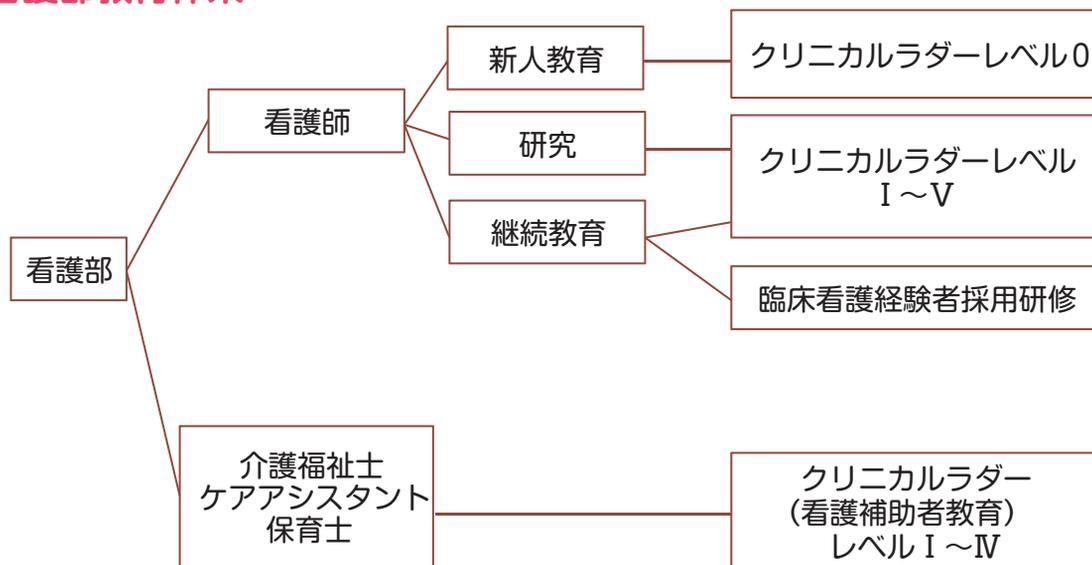


# 教育プログラム

## 看護部の教育目的

1. 福井県済生会病院の理念に基づき、時代に即応した質の高い看護サービスを提供できる看護師を育成する。
2. 専門職業人としての看護が実践でき、主体的に自分の能力を高められる看護師を育成する。

## 看護部教育体系



レベルⅢ

レベルⅡ

レベルⅠ

新人

基本的な看護技術や基礎知識から始めて、看護実践に即した研修を1年間通し、計画的に行います。(静脈注射、救急看護 etc...) 当病院のチームの一員として、できるだけ早く自立していただけるようサポートいたします。

看護実践に即した内容の研修で、看護の専門職として医療チームの中で役割が果たせるようにサポートいたします。専門・認定看護師によりプログラムされたラダー研修が充実しています。

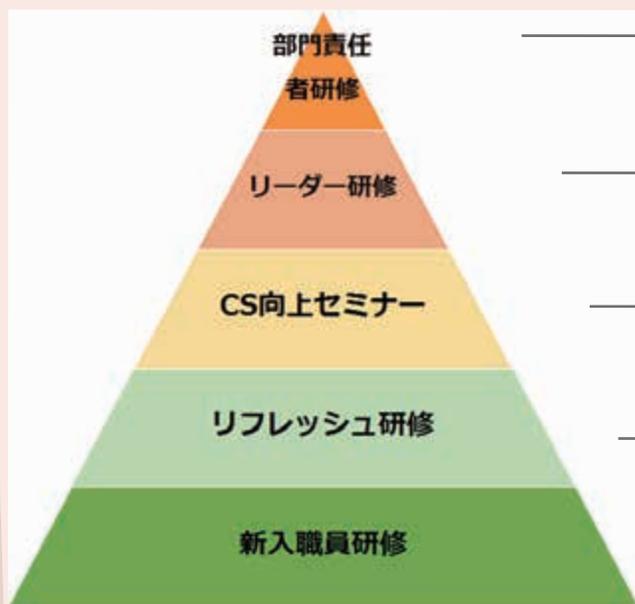


こちらから「教育プログラム」の詳細をご覧ください。



## 年代に応じた階層別研修

病院全職員の研修も充実しています。



### 部門責任者研修

病院理念・バリューを共有し、目指すべき姿に向け戦略を立案・実行できる責任者を育成する。

### リーダー研修

病院理念やバリューを理解し、「伝える」「導く」ことのできる職員の育成、問題解決の考え方や方法を学ぶ。

### CS 向上セミナー（3～5 年目対象）

自分たちが日々提供している医療サービスとは？理想の病院にしていくためにできることは？を仲間とともに学ぶ。

### リフレッシュ研修（2 年目対象）

同期との親睦を深め、職種を超えた横のつながりをつくる。仲間と語り合い、仕事への活力を養う。

### 新人研修

これからともに働く仲間として迎え入れる研修。他職種の同期と語り合うことで、「つながり」をつくる。

## レベルⅣ

看護の専門職として誇りを持ち、チーム医療を推進することができる看護師になれるようにサポートいたします。



地域に目を向けた退院支援、訪問看護研修もあります。

## レベルⅤ

看護部だけでなく病院全体を考え、方針に沿った役割を果たせる看護師になれるようにサポートいたします。



シミュレーターが揃ったラーニングセンターでは、より実践に近い環境での研修や AHA（アメリカ心臓協会）公認の BLS・ACLS（救命処置教育訓練プログラム）が、年間を通して行われています。

4月

### 電子カルテシステム

当院の電子カルテシステムと操作方法

### 医療安全対策

病院で決められている具体的な医療安全対策について

### 看護実践基礎<血糖測定と自動取り込み>

血糖測定の方法と電子カルテへの自動取り込みについて（テルモ）

### 感染管理

スタンダードプリコーション・針さし事故対応

### 弾性ストッキングとエラスコットの巻き方

正しい着脱方法と患者指導 / エラスコットの正しい巻き方

### <感染管理>排泄の援助

感染管理の視点をもったオムツ交換

### 看護実践基礎<インスリン注射><採血>

皮下注射・採血の正しい方法

5月

### 看護実践基礎<食事介助> <口腔ケア>

安全な食事介助と口腔ケア

### 看護実践基礎<静脈注射>

「薬剤についての基礎知識」  
静脈留置針の穿刺と点滴管理

### 転倒・転落等の危険防止対策

抑制・拘束の適応基準と具体的な使用方法

### 輸液ポンプ・シリンジポンプ

輸液ポンプ・シリンジポンプ

### 認知症・せん妄患者の看護

認知症・せん妄患者への対応方法

### 看護実践基礎<筋肉注射>

### <血液ガス分析><吸痰（鼻・口腔）>

筋肉注射 / 血液ガス分析介助 / 吸痰手技

8月

### 呼吸管理（基礎）

呼吸器解剖・生理と酸素療法 / 人工呼吸、呼吸音の聴取

### 褥瘡ケアの基本

褥瘡防止・皮膚ケアについて

### <糖尿病の薬物療法を受ける患者への看護>

糖尿病の薬物療法について / 看護師の役割について

### 看護必要度

重症度、医療・看護必要度評価基準について

9月

### 麻薬の取り扱い

麻薬の取り扱い

### がん化学療法看護

がんと化学療法、  
ボトル交換やミキシングについて

### 輸血療法看護

輸血の取り扱いと看護について

### エンゼルケア

エンゼルケア・エンゼルメイク

## キャリア支援

求められる医療サービスはめまぐるしく変化し、より高度で多様な医療が必要となります。それらの変化に対応していくために欠かせない個々人の「夢」「強み」。日々の業務や面談で把握した職員一人ひとりの「夢」「強み」を活かせる場所を考えます。

当院では、看護師一人ひとりの「やる気」を引き出し、育成・指導に役立てるために、個人目標をもとに年間3回の面接を行い、個々人のキャリアアップを図っています。

また、働く場所は「外来」「病棟」ではありません。患者さんの入院“前”から退院“後”の不安までトータルでサポートするため、患者総合支援フロアでは、入院検査・手術説明、退院調整、がん相談支援、地域連携など、それぞれの役割で看護師が活躍しています。



6月

経管栄養・胃ろう管理

マーゲンチューブ挿入について

清潔・不潔の取り扱い

ガウンテクニック・処置時の清潔介助

巡視シミュレーション

巡視を想定してのシミュレーション

看護倫理（基礎）

自分たちを取り巻く現状と看護倫理について

膀胱留置カテーテル管理

膀胱留置カテーテル挿入について

BLS

AHA BLS プロバイダーコース

7月

救急看護

急変時の対応と救急カートについて

フィジカルアセスメント

呼吸・循環・意識・筋レベル



10月

多重課題

大部屋の患者対応を想定しての多重課題研修

HCU・OP室1日研修

HCU・OP室の流れを体験

3月

1年間のまとめ

自己の振り返りと2年目への意識付け

年間

感染管理

e-ラーニング学習（ナーシングスキル）

専門性の追求

- ・院内研修
- ・院外研修
- ・大学院への進学
- ・専門・認定看護師教育課程

専門性の発揮

- ・取得した技術や知識を活かせる部署に配属  
看護外来、SCU、HCU  
救急センター  
緩和ケア病棟など

活動の場の拡大

- ・院内外での委員会活動
- ・救護活動
- ・プロジェクト活動
- ・BLS.ACLS  
インストラクター
- ・他施設、地域からの講師 依頼など

## 専門・認定看護師

熟練した看護「技術」と「知識」、水準の高い看護実践「能力」を活かすスペシャリストが、様々な分野で活躍しています。

2022.04 時点

専門看護師	がん看護	2
認定看護師	がん化学療法看護認定看護師	2
	がん性疼痛看護認定看護師	2
	慢性心不全看護認定看護師	1
	感染管理認定看護師	1
	緩和ケア認定看護師	3
	救急看護認定看護師	2
	集中ケア認定看護師	1
	手術看護認定看護師	2
	摂食・嚥下障害看護認定看護師	1
	透析看護認定看護師	2
	認知症看護認定看護師	2
	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2
	皮膚・排泄ケア認定看護師	3
	慢性呼吸器疾患看護認定看護師	1
乳がん看護認定看護師	1	
特定看護師	救急集中ケア領域	1
	感染症管理領域	1
	慢性疾患管理領域	1
	創傷管理領域	1
その他	アドバンス助産師	6

## 当院の取り組み

看護師が中心となって行っている取り組みの一部をご紹介します。

### 看護外来

入院中の看護や自宅に帰ってからの療養と介護。病気であるご本人はもちろんですが、その方を支える家族の方の悩みもまた病気に関わる問題の一つ。それらの悩みや問題を一つずつ解決し、支援していくのが「看護外来」です。専門知識をもった各分野の認定看護師が活躍しています。

「看護外来」の  
詳細はこちら



「スペシャリスト」の  
詳細はこちら



がん看護専門看護師／  
がん性疼痛看護認定看護師  
山田 仁映

### その人にとっての最善を考え、その人らしさを支える看護

がんを患うということはその人の人生に大きな影響を及ぼします。がんによる様々な苦痛や苦悩を抱え、治療や療養の場の選択を迫られることもあります。どのような状況・時期にあっても、その人の苦悩を理解し、苦痛緩和を図りながら、その時その人にとっての最善を、患者さんやご家族、医療者と共に考える。そして、その人らしさを支えていけるよう対話を大切にした看護を目指しています。未熟な点もありますが、1人1人の患者さんやご家族との出会を大切に、日々尽力していきたいと思ひます。

### 患者さんの笑顔をまもりたい

私の脳卒中看護の原点は、患者さんの笑顔にあります。患者さんが笑顔の時は自分も笑顔で、看護が楽しいと感じる瞬間です。新人の時、脳卒中の患者さんが回復する中で見せた笑顔がとても印象的で、その笑顔を追い求め認定看護師を目指しました。

私は患者さんがリハビリの必要性を理解することで、患者さん自身が主体となりリハビリを実施できると考えています。障害を持った患者さんが今後、どうなりたいのか？どうしていきたいのか？、その人の思いを理解し共有できるような看護実践を目指します。また、日々の看護が楽しいとスタッフと共感できることを目標に、実践の中から患者さんや、スタッフのやる気を引き出せるような関わりを大切にしたいと考えています。病棟だけでなく、病院や地域で一貫した看護が行えるように、いつでも相談しやすい存在として幅広く活動していきたいです。



脳卒中リハビリ  
テーション看護  
認定看護師  
大川 哲平

## 院内デイサービス

入院患者さんは、環境の変化により一時的に認知機能の悪化を招くことがあります。離床時間を拡大し、日常生活のリズムを取り戻して入院前の状態に少しでも近づけることを目的として「院内デイサービス」を実施。「人を見る」ことをモットーに、看護師や介護福祉士などが中心となり体操や創作、音楽療法、見当識訓練などの活動を実施しており、意欲向上など多くの効果、実績を得ています。

「院内デイサービス」の  
様子はこちら



専門・認定看護師

当院の取り組み

## 先輩職員へインタビュー

### 仕事のやりがいや喜びを感じる時はどんな時ですか

お産にかかわらせていただいた産婦さんに「小林さんが傍にいてくれたから安心して出産することができた、ありがとう」と言ってもらえた時や、母子ともに安全にお産を終え、産婦さんとその家族の笑顔が見られたときにやりがいを感じます。

### 就職希望者へメッセージをお願いします。

新人研修で看護技術を1つずつ丁寧に教えてくださるので、安心して業務に取り組むことができます。先輩や同期達と切磋琢磨しながら成長していける職場だと思います。

ぜひ一緒に  
働きましょう！



産科病棟

小林瑞穂さん

(福井大学医学部卒)

#### 1日のスケジュール

8:30

#### 業務開始！

朝礼、申し送り、患者カンファレンス

9:00

バイタルサイン測定、清潔ケア

手術・入院・退院の対応

分娩介助、妊婦・褥婦・新生児のケアなど

11:30

昼食・休憩

12:30

バイタルサイン測定、

分娩介助妊婦、

褥婦、新生児ケアなど

16:00

記録、申し送り

17:15

#### 業務終了！



当院は教育体制が充実しています。手技の研修やシミュレーション研修などがあり現場で実践できるように学ぶことができます。プリセプター制度もあり一対一で年間を通して熱心に業務や手技について先輩看護師が指導してくれます。分からない事について気軽に質問することができ、悩みについても親身となって話を聞いてくれてとても心強かったです。

現在外科病棟に勤務していますが、コロナ禍で常にマスクをしている中でも患者さんから顔を覚えてもらう機会も多く「あの男の看護師さんよかった」と感謝の声をいただく事もあり、とてもやりがいを感じています。男性看護師、女性看護師が共に補うことで、より当院の理念の「患者さんの立場で考える」を実現でき、質の高い看護を提供できることに繋がるのではないかと思います。共に当院で働き、より良い質の高い看護を追求していきましょう。皆さんの就職を心待ちにしています。



病棟勤務 酒井 翔太さん

## 当院に就職したきっかけ

看護学生時代の実習の経験で、患者さんの想いを聞き、それに答えることの重要さと、同時に難しさを感じました。そしてこの病院の理念である、「患者さんの立場で考える」という病院の理念に共感し、常に患者さんの思いや、ニーズを考えながら接することができる看護師で在りたいと思い、済生会病院に入職を決めました。

### 1日のスケジュール

- 8:30 **業務開始!**  
情報収集・朝礼
- 9:00  
担当患者さんに挨拶・清潔ケア  
バイタルサイン測定・環境整備・  
検査準備・入退院の対応
- 12:00  
配膳・食事
- 12:40  
休憩・昼食
- 13:40  
患者カンファレンス  
検査出し・処置介助など・午後の患者回り
- 16:00  
夜勤帯へ申し送り・記録
- 17:15 **業務終了!**



## 目指す将来像を教えてください

仕事に対して責任感を持ち、入院中不安な気持ちの患者さんに信頼と笑顔を与えられる看護師を目指したいと思っています。

とても働きやすい  
職場だと思います!



内科病棟  
吉田真唯さん  
(敦賀市立看護大学卒)

先輩職員の声

当院への再就職を決めた理由の一つとして福利厚生充実があります。安定して取得できる休日には楽しい時間を過ごすことができ、自分の趣味の時間を多く持てるようになりました。その結果が仕事へのやる気にもつながっています。また毎年取得できるリフレッシュ休暇では、自分の好きな時にまとまった休みをとることができ、心身共にリフレッシュの時間が作れるのも強みです。

当院では、男性看護職員が働きやすくなるように、男性だけの集まり『だんねーざ会』というものがあります。男性看護師どうして親睦を深め、男性だからという悩みを相談できる環境になっています。私自身、中途採用で、慣れない環境でのスタートに戸惑うことも多々ありましたが、同性との交流の場は、職場に早く慣れる足掛かりとなるとともに、安心できる場となりました。

日々の多忙な業務の中で少しでも楽しく働けるように実現できるのは当院であると実感しています。

私たちと一緒に働いてみませんか？



病棟勤務 茨山 直人さん



# 働きがいのある職場

働きがいある職場で「夢」を実現するために、「働きやすい環境」であなたをサポートします。

## 01 福利厚生

### 職場復帰見舞金制度

出産の場合、5万円が支給されます。

### 診療給付金制度

診療費の自己負担額のうち、本人 90%・家族 50%を支給します

### 共済・退職手当金制度

3年以上勤務の場合、規程により支給されます（月額基本給の16%を病院が積立て）

## 02 24時間院内保育施設「ぽっかぽか園」

子育ても安心！

「働きたい！」という思いがあっても、一般的に仕事を辞める理由として「仕事と子育ての両立が難しい」という回答の割合が非常に高いようです。そんな思いに少しでも応えられるようにと、0～3歳児のお子さんを対象に通勤時間帯に合わせて預けることができる24時間保育施設を用意しました。



## 03 職員宿舎

病院から車で2、3分の距離にある宿舎。

職員の方に安心して暮らしていただけるよう、セキュリティ面に配慮したマンションです。

入口は暗証番号式オートロックで、あなたの生活空間をお守りします。



1LDK、オール電化、エアコン2台、バストイレ別、独立洗面台、室内洗濯機置場、フローリング、バルコニー、クローゼット、暗証番号式オートロック、温水洗浄暖房便座 等



## 04 診友会

職場において“コミュニケーション”はとても大事なのですが、同じくらい大事にしているのが“飲みゅニケーション”です。毎年開催する慰安旅行（3年に一度は海外旅行！）、夏は避暑地でバーベキュー、新年会など、アクティブで職員同士のつながりを大事にしている互助会制度です。



プライベートも充実！

## 05 済生会プレミアム

その他、職員食堂、院内アロマエステ施設や職員用フィットネスジムの職員割引、ガソリン割引など、職員が利用できる様々な福利厚生「済生会プレミアム」をご用意しています。



職員食堂



日替わり定食やカレー、  
麺類などが220円～  
食べれます！



職員用フィットネス



アロマエステ施設 スターバックス コーヒー

## 06 表彰制度

患者さんや職員から届くたくさんの感謝の声を全職員で共有しています。  
さらにその中から特に理念に沿って行動した職員を、「ホスピタリティ賞」として表彰しています。





募集人数	看護師 40 名程度（助産師若干名）
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>交代制勤務のできる方</li> <li>2023 年 3 月に看護大学院、看護大学、看護学校の卒業見込み者。 又は、助産師・看護師の免許を有する者。</li> </ol>
給与・賞与	<p>基本給 ※免許取得後の経験年数は公的病院のみ 100% 加算（1 年未満は切り捨て）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇大学院（修士課程）卒業： 保健師・助産師・看護師 210,700 円（諸手当含まず）</li> <li>◇4 年制大学卒業： 保健師・助産師・看護師 200,400 円（諸手当含まず）</li> <li>◇看護師 3 年課程卒： 185,700 円（諸手当含まず）</li> <li>2 年課程卒： 179,400 円（諸手当含まず）</li> </ul> <p>賞与</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇年 3 回（6 月、12 月、3 月） ※2021 年度支給実績 5.8 ヶ月</li> </ul> <p>諸手当（基本給のほか下記手当を支給）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇研究手当 2,000 円</li> <li>◇処遇改善手当 3,500 円</li> <li>◇時間外勤務手当（実績に応じて）</li> <li>◇夜勤手当 9,800 円／1 回（準夜勤 3,500 円、深夜勤 6,300 円）</li> <li>◇看護職勤務体制手当 <ul style="list-style-type: none"> <li>月 9 回以上の夜勤（準夜勤務、深夜勤務）を行う場合 月額 12,000 円</li> <li>月 6 回以上 8 回以下の夜勤（準夜勤務、深夜勤務）を行う場合 月額 10,000 円</li> <li>月 1 回以上 5 回以下の夜勤（準夜勤務、深夜勤務）を行う場合 月額 5,000 円</li> </ul> </li> <li>◇通勤手当（片道 2km 以上の距離より通勤する職員に対して支給）</li> <li>◇配属先部署による手当</li> <li>◇資格手当</li> <li>◇扶養手当（扶養者がいる場合に限る）</li> </ul>
昇給	年 1 回
勤務体制	<p>&lt;一般病棟&gt; 変則二交代制 日勤 8：15～17：15 夜勤 16：00～9：00</p> <p>二交代制 日勤 8：15～21：15 夜勤 20：00～9：00</p> <p>&lt;外来&gt; 日勤 平日 8：15～17：15 救急夜勤 16：15～9：00</p> <p>&lt;血液浄化センター&gt; 変則交代制</p> <p>◇ワークライフバランスに合わせて、多様な勤務形態があります。</p>
休暇	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇年間休日数 2021 年度実績 121.5 日</li> <li>◇年次有給休暇（入職日に付与）</li> <li>◇産前産後休暇、育児休暇、介護休暇、子の看護休暇、その他特別休暇など</li> </ul>

試験内容	適性検査、小論文、面接試験
応募書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>履歴書（当院指定の様式を使用し、写真貼付してください。）</li> <li>卒業見込証明書、成績証明書 各1通</li> <li>看護師免許証の写し（免許を有する方のみ）</li> </ul>
応募期限	1回目：2022年6月3日（金）締切 / 2回目：2022年6月13日（月）締切
選考日	1回目：2022年6月11日（土） / 2回目：2022年6月19日（日） 選考日を選んでご応募ください。 ※詳細については郵便で通知します。

## 応募書類提出先・採用に関する問い合わせ先

福井県済生会病院 人事室

〒918-8503 福井県福井市和田中町舟橋 7-1

TEL : 0776-23-1111(代) E-mail : jinji@fukui.saiseikai.or.jp

URL : <https://www.fukui-saiseikai.com/>

※見学希望は随時ホームページからお申し込みください。

## 病院概要

2022年4月1日時点

診療科	内科、呼吸器内科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、小児科、泌尿器科、循環器内科、消化器内科、呼吸器外科、放射線科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、皮膚科、リハビリテーション科、神経科精神科、心臓血管外科、神経内科、口腔外科、腫瘍内科、病理診断科、緩和ケア外科（計24科）
病床数	460床 (一般456床<HCU11床、SCU9床、緩和ケア20床、地域包括ケア39床>結核4床)
職員数	1,133名（看護職551名 / うち専門看護師2名・認定看護師26名・特定看護師4名）

## アクセス

〒918-8503 福井市和田中町舟橋 7-1

[車] JR福井駅より車で10分

[バス] JR福井駅西口バスターミナル

5番のりば

病院玄関前「済生会病院停留所」

[タクシー] JR福井駅より10分

[その他] 北陸自動車道福井インターより3分





社会福祉法人 恩賜 济生会支部  
財団  
福井県济生会病院